



第 27 回アジア知的障害会議

開催日：2025 年 10 月 26 日（日）～31 日（金）

開催場所：台湾

アジア知的障害者連盟（AIFID）は、2025 年 10 月 26 日から 31 日まで、台湾の台北市で第 27 回会議を開催します。「公平性、参加、そして幸福」というテーマは、機会均等、地域社会への積極的な参加、そしてすべての人々を支援する環境を重視しています。

基調講演者：ロジャー・スタンクリフ氏（シドニー大学）は参加と自立の促進について、ピーター・ゼンテル氏（ミュンヘン大学）は AI と知的障害者のエンパワーメントについて講演します。

会議前ワークショップ 1：

1. アジア自立支援者ワークショップ – 台湾から 15 名の自立支援者が参加し、雇用と医療における権利、文化の共有、グループディスカッションに焦点を当てます。
2. 障壁のないコミュニケーション – インタラクティブなアクティビティと講演を通して、補助的・代替コミュニケーション（AAC）を紹介します。王俊凱氏が主導し、来美智氏が通訳します。

会議後ワークショップ：

1. 知的・発達障害のある方のためのインクルーシブスポーツ – 江一尊教授による指導
 2. 知的・発達障害のある方のためのポジティブ行動介入と支援 – ハワード・ウィルズ博士による指導
- 会議プログラム：3 日間にわたるプレゼンテーション、パネルディスカッション、シンポジウム、アジア美術交流展、台湾北部の複数の特別支援学校を訪問する 1 日教育ツアー、歓迎晩餐会やフレンドシップナイトなどの交流イベント。

資料：参加者全員にイベントハンドブック、会議要旨、その他の関連資料が配布されます。

施設：教育ツアー中に訪問した特別支援学校では、革新的なプログラム、インクルーシブ教室、アダプティブラーニング施設を紹介するとともに、台湾北部の近隣の文化施設を体験する機会も提供されます。



【基調講演】2025 年 10 月 28 日

ロジャー・J・スタンクリフ博士

プレゼンテーションテーマ：

「有益な成果の達成：参加と自立を促進するための
適切な支援の提供」

ロジャー・J・スタンクリフ博士（PhD、FAAIDD、FIASSIDD）は、シドニー大学障害研究政策センターの知的障害学名誉教授であり、ミネソタ大学コミュニティ統合研究所の上級研究員でもあります。知的障害の分野で47年以上の研究経験を持つスタンクリフ博士は、地域社会での生活、積極的支援、社会的包摂、自己決定、退職、高齢化、そして終末期の問題に関する国際的に認められた専門知識を有しています。225以上の学術論文を発表し、世界5大陸にわたる研究会議で発表を行っています。2003年から2008年まで、『Journal of Intellectual & Developmental Disability』誌の編集者を務めました。その貢献は、2011年のAAIDD研究賞や2019年の障害研究センター生涯功労賞など、数々の栄誉に輝いています。



【基調講演】2025 年 10 月 29 日

ピーター・ゼンテル博士

プレゼンテーションテーマ：

「AI：知的障害者の理解とエンパワーメントに向けた
新たな道筋の開拓」

ピーター・ゼンテル博士は、ミュンヘン大学知的障害学科長です。彼の研究は、知的障害および重複障害、そしてインクルーシブな社会参加とエンパワーメントを促進する支援技術に焦点を当てています。この基調講演では、AIベースの技術を思慮深く適用することで、知的障がいのある方々の移動能力、自立性、そして自己決定をどのように向上させ、教育、住宅、雇用、そして日常生活における新たな可能性を切り開くことができるかを探ります。同時に、これらのツールがインクルーシブな支援よりもパフォーマンスを優先することによる、排除の潜在的なリスクを批判的に検証します。本セッションでは、軽度から重度まで、幅広い支援ニーズを持つ人々にとってのAIの可能性と課題の両方について考察します。

10月26日（日）

ワークショップ1：台湾について学び、自分の権利を理解する

障がいのある人々が自ら声を上げることの重要性に焦点を当てています。このイベントでは、台湾の本人が司会、プレゼンター、グループディスカッションのリーダーとして主導的な役割を担います。参加者には、台湾全土および他国からの本人が参加します。

午前：

開会式は、台中自閉症協会の知的障害者支援団体 (<https://www.papmh.org.tw>) が主催し、参加者の皆様を温かくお迎えします。台湾各地から集まった知的障害者支援団体が、就労や医療といった分野における知的障害者の権利について紹介するほか、夜市の軽食、地元の観光スポット、人気のお土産など、台湾の文化についても紹介します。



午後：

午後のセッションでは、働く権利と健康の権利に焦点を当てます。参加者は小グループに分かれてディスカッションを行い、それぞれの国の経験と課題を共有します。絵カードやポスター、その他のインタラクティブなアクティビティを通して、様々な国の本人がそれぞれの考えを表現します。このワークショップは、文化と権利について学ぶだけでなく、様々な国の本人が繋がり、声を上げ、世界の舞台で誇りを持って自らを表現する、またとない機会でもあります。

台湾から 15 名の自立支援者がワークショップのホスト、スピーカー、グループリーダーとして重要な役割を担います。彼らの出身は以下の通りです。

台北：Ya-Zhu Lu、Kai-Jie Zhou、Jia-Wei Tan

新竹：Yi-Ting Du、Hsin-Mei Liu、Yo-Hsin Li、Yi-Chien Wu、Fang-Yi Yu

台中：Bo-Han Jiang、Yong-Wei Shen、Yo-Cheng Kuo、Yong-Lung Shen

台東：Tsai-Chun Chien、Tsui-Fang Ying、Yong-Ren Pan

彼女たちは皆、地域の本人グループのメンバーです。グループでは、友人を作り、問題について話し合い、イベントを企画し、自分たちの権利について学びます。互いに支え合い、自ら決定を下し、責任を負います。彼女たちは知的障害者というだけでなく、台湾における本人活動のリーダー的存在です。

10月26日（日）

ワークショップ2：障壁のないコミュニケーション：新しい包括的な体験

このワークショップは、アジア全域の知的障害および発達障害のある方々の専門家や支援者を対象に、補助的代替コミュニケーション（AAC）に関する意識向上と実践的な理解を深めることを目的としています。イベントは、AACに関する包括的なアクティビティセッションと、AAC実践講義セッションの2部構成です。

最初のセッションは公共エリアで開催され、主要語彙と非主要語彙を収録した大型のAACボードが設置されます。AACユーザーを含む参加者は、インタラクティブなゲームや課題に取り組み、AACの実生活での使用例を紹介します。台湾のAACユーザーはコミュニケーション・アンバサダーとして、AACが日常生活をどのように支えているかを共有します。ブースでは、台湾のAACツールやデバイスを展示し、異文化交流のためのバイリンガルコンテンツも用意されます。



第2部は、教室での講義とディスカッションです。台湾におけるAACの現状について、様々な年齢層の事例ビデオや成功事例を交えながらプレゼンテーションを行います。AAC利用者による体験談も紹介されます。また、「ポジティブ行動・コミュニケーション支援アシスタント」などのツールも紹介されます。最後に質疑応答を行います。

このワークショップは、インクルーシブな活動を促進し、地域連携を育み、AAC開発における学術的取り組みと実践的取り組みを橋渡しします。同時通訳、二言語対応のスライド、アクセシビリティへの配慮により、参加者の参加を促進します。

主催: The First Children's Development Centre

ホームページ: <https://www.diyi.org.tw/english/index/Background>

スピーカー: Chun-Kai Wang

台湾シャインアシスティブテクノロジー協会の事務局長であり、第一社会福祉基金のAACプラットフォームスーパーバイザー。教育と臨床実践において、ハイテクとローテク両方のAACツールの普及に尽力している。

通訳: Mei-Chih Lai

ファースト・ソーシャル・ウェルフェア財団の共同創設者であり、AACプラットフォームの元プロジェクトリーダー。45年間にわたり、AACと発達障害者のための社会福祉政策および実践の推進に尽力してきた。

通訳: Ching Lu

国立台北教育大学で特殊教育の修士号を取得し、中和発達センターで直接支援専門家（DSP）として勤務。

1～2人のAACユーザーも体験談を共有します。

会議スケジュール

10月27日(月)		
09:00-10:00	開会式	Convention Hall
10:00-10:30	Tea Break	Convention Hall
10:30-12:00	<u>パネルI:台湾レポート/進行: Wan-I LIN</u> ●インクルーシブな環境における知的障害者の雇用支援:台湾の経験 /Prof. Hsintai LIN ●台湾におけるインクルーシブ教育の現状 /Prof. Bey-Lih CHANG ●台湾における障害者の口腔ケア:政策と実践 /Dr. Ming-Yu HUANG ●Community as Home : 台湾の St. Theresa Opportunity Center における知的障害者の地域生活支援の実践と課題 /Dir. Mei-Hua Charity YANG	Convention Hall
12:00-13:30	Lunch	Convention Hall
13:30-15:00	シンポジウム I <u>テーマ: I'm Not Being "Disobedient"本人とその家族の新たな関係</u> Yen-Chin LEE, Hui-Fang LIN, Yi-Chun CHEN, Ya-Ning WENG, International Self-Advocates and Families	Convention Hall
	発表 I-1 <u>テーマ: コミュニティ生活と社会参加/進行: Mr. Jowaherul Islam MAMUN</u> ◇ (O2)_ 知的障害者のための地域支援サービスセンター-建設計画/ Yi-Yuan HUANG ◇ (O7)_ 台湾における知的障害者の政治参加と社会参加/ Song-Jin YANG ◇ (O8)_ 自閉症と知的障害のある生徒の感情制御能力を視覚的対話を通して強化する: アクションリサーチ研究/ Tahmina HUQ	1F 101R
	発表 I-2 <u>テーマ: 学習における ICT の活用と新興技術 (VR、XR、AI) /</u> <u>進行: Prof. Chih-Kang YANG</u> ◇ (O36)_ 軽度知的障害のある高校生を対象としたガラス清掃のためのバーチャルリアリティ訓練プログラムのパイロットスタディ/ Yun TUNG, Ya-Chieh WU, Chih-Hsuan CHEN, Chih-Kang YANG ◇ (O40)_ 自閉症スペクトラム障害のある生徒の車両清掃スキル習得におけるバーチャルリアリティの有効性の評価/ Pei-Cing TSAI, Yung-Ji SHER ◇ (O39)_ 知的障害のある生徒における没入型拡張現実 (AR) 職業訓練システムの利用意図の調査/ Hsu-Kai CHANG, Hui-Shan LO, Ting-Fang WU	2F 202R
	発表 I-3 <u>テーマ: Education (介入、教材、合理的配慮) /進行: Engr. De ALBAN</u> ◇ (O17)_ 台湾の小学校における学習障害の有無にかかわらず低 IQ 児童の語彙学習パフォーマンスの調査/ Rui-Jie WENG, Chun-Han CHIANG ◇ (O73)_ 自閉スペクトラム症児を対象とした介入行動プログラムの有効性評価 民間非営利国立センターにおけるパイロットスタディ/ Ahmed Malalla Al-ANSARI	2F 203R

13:30-15:00	発表 I-4 テーマ: Education (介入、教材、合理的配慮) / 進行: Prof. Pei-Yu CHEN ◇ (O30)_ 台湾の特別支援学校における学校全体でのポジティブ行動支援の実施: そこから得られた教訓/ Pei-Yu CHEN, Ming-Tsang TSAI, Hui-Ping CHANG, Kuan-Ting TSENG ◇ (O33)_ 視線追跡データを用いた知的障害のある小学生の視覚的注意/ Ming-Chung CHEN, Jia-Peng TSAI ◇ (O41)_ 自閉症スペクトラム障害の治療における応用行動分析の有効性/ Fatema AKTER	2F 204R
15:00-15:30	Tea Break	Convention Hall
15:30-17:00	発表 II-1 テーマ: アクセシビリティとユニバーサルデザイン/ 進行: Prof. Ming-Chung CHEN ◇ (O12)_ 知的障害者のための看護健康教育における分かりやすい概念の指導: アクションリサーチ・アプローチ/ Tzu-I LEE, Tzu-Ying LEE ◇ (O23)_ マカオの知的障害者居住施設におけるスマートテクノロジーの有効性の探究: 作業療法士の視点/ Chi Lok Jerry LEI	Convention Hall
	発表 II-2 テーマ: 両親と家族/ 進行: Mr. Nihal NANAYAKARA ◇ (O18)_ 家庭での協力と家族の関与: 知的障害のある学習者のためのインクルーシブ教育における重要な支援/ Kimberly Casino DE ALBAN ◇ (O34)_ 高雄におけるポジティブ心理学に基づく子育て支援グループを通して、障害のあるアーティストの親の心理的資本の変容を探る/ Guai-Hsien LI, Kuo-Shu HUANG, Shih-Yuan YEA	1F 101R
	発表 II-3 テーマ: レジャーとアダプティブ体育教育/ 進行: Prof. Chu-Lung WU ◇ (O71)_ Miaoli 特別支援学校チアリーディングチームの夢が叶った物語/ Hsuan-Feng WU ◇ (O21)_ インクルーシブ・アダプテッド体育クラブが社会的な交流に与える影響 特別なニーズを持つ人々の交流と、そのパートナーの教育的志向/ Min-Jui FANG	2F 202R
	発表 II-4 テーマ: 専門家協働/ 進行: Ms. Nandhini WIJAYARATNAM ◇ (O49)_ 母親の在胎週数と小児の認知障害または神経発達障害の発症リスクとの関連/ Nandhini WIJAYARATNAM ◇ (O72)_ 自閉症スペクトラム症 (ASD) の生徒を指導する教師のための専門能力開発と学習における実践科学と協働的手法に関する探索的研究/ Fuk Chuen HO	2F 203R
	発表 II-5 テーマ: QOL/ 進行: Hon. Pres. Mei-Hua Charity YANG ◇ (O1)_ インクルーシブなウェルビーイングの確保: 知的障害のある人とその支援者の成人期における生活パターンに関する研究/ Ho-Tsun CHUNG, Kuan-Chung WANG ◇ (O58)_ 知的障害のある学生に対するセルフマネジメントプログラムの生活スキル向上への効果/ Yu-Hsia LIN ◇ (O54)_ セルフケース報告: バドミントンとコンピュータグラフィックス学習が知的障害のある若者の生活の質に及ぼす影響/ Yi-Fang WU, Hui-Ying CHEN	2F 204R

10月28日(火)		
09:00-10:00	基調講演 I テーマ:「有益な成果の達成:参加と自立を促進するための適切な支援の提供」 ロジャー・J・スタンクリフ博士/進行: Prof. Tai-Hwa Emily LU	Convention Hall
10:00-10:30	Tea Break	Convention Hall
	パネル II: 国際パネル/進行: Prof. Basudev KAFLE ☆ バングラデシュにおける知的障害者のインクルージョン促進または社会参加強化における課題/ Md. Mahbubul MUNIR (バングラデシュ SWID) ☆ 日本のインクルージョン (特別支援教育) 政策 2025/西永 堅教授 (日本) ☆ フィリピンにおける知的障害者のインクルージョン促進または社会参加強化のための政策/ Engr. Alphonsus Castro DE ALBAN (フィリピン)	Convention Hall
12:00-13:30	Lunch	Convention Hall
13:30-15:00	シンポジウム II 言葉だけでは足りない時は、遊びましょう! — 知的障がいのある人の自己表現と社会参加を創造的表現を通して促進する/ Chin-Lien Natascha HSU, Chih-Hsuan CHEN	2F 203R
	発表 III-1 テーマ: Education (介入、教材、合理的配慮) / 進行: Prof. Cheng-Fen CHANG ☆ (O20)_特別支援学校に通う高校生におけるクラス全体を対象としたポジティブ行動支援の開発と行動問題の改善効果 / Kuan-Ting TSENG ☆ (O28)_知的障害および発達障害のある人のコミュニケーション能力向上のための補助的・代替コミュニケーションの活用: 予備的システムティックレビュー / Hsin-Jou KAO, Chih-Kang YANG ☆ (O29)_知的障害および発達障害のある生徒の感情表現を促進する AAC と感情具体化環境制御デバイスを用いた事例研究/Hsin-Jou KAO, Chih-Kang YANG	1F 101R
	発表 III-2 テーマ: 健康問題 (身体的および精神的健康を含む) / 進行: Dr. Md. Shahnewaz CHOWDHURY ☆ (O15)_バングラデシュにおける知的障害のある生徒の心身の健康: 課題、格差、そして解決策 / Shahnewaz CHOWDHURY、Mahmudul HASAN ☆ (O42)_ダッカの神経発達障害学校に通う脳性麻痺児の親のうつ病: 横断研究 / Biren Chandra RAJBONGSHI、Fatema AKTER ☆ (O43)_神経発達障害のある子どもの親の心理的ストレス: うつ病に焦点を当てて / Hapsa HOSSAIN FARHANA、Fatema AKTER	Convention Hall
	発表 III-3 テーマ: ケアとサポートシステム/進行: Dr. Anil PATIL ☆ (O3)_知的障害のある女性の親としての役割における子育て支援サービスのニーズに関する探索的研究 / Shih-Tin LEE ☆ (O35)_親のニーズ調査に基づく発達障害のある人のための住宅モデルの検討 / Kyong Hee BYON ☆ (O53)_支援ニーズの高い家族への週末ライブストーリーミング支援: セント・テレサ・オポチュニティ・センターの事例 / Mei-Hua Charity YANG, Su-Yuan TSENG, Cheng-Ping HSIN, Wen SU	2F 202R

13:30-15:00	発表 III-4 テーマ: セルフ・アドボカシーと権利擁護/進行: Prof. Basudev KAFLE ◇ (O62)_コミュニティリビングホーム / Wei-Fang WANG ◇ (O26)_キャリアチェンジ — 夢に向かって / Yi-Chun CHEN ◇ (O52)_拒絶から帰属意識へ: 知的障害のある人の自己効力感と職場へのインクルージョンを支える職場環境整備 / Ann NI	2F 204R
15:00-15:30	Tea Break& Interactive Posters A	Convention Hall
15:30-17:00	シンポジウムⅢ テーマ: 高齢化と少子化が進む東アジアにおける知的障害のある家族への支援の再考: 自立支援者、親、兄弟姉妹の声 Josephine J. F. LIU, I-Hsin SUN, Song-Jin YANG, International Self-Advocates and Families	Convention Hall
	発表 IV-1 テーマ: レジャーとアダプティブ体育教育/進行: Prof. I-Tsun CHIANG ◇ (O22)_象徴的翻訳と身体化された物語: マカオにおける自閉症治療におけるアートセラピー理論のローカライズと実証的検証 /Hoi Teng Heidi NG ◇ (O55)_共にスポーツをし、共に所属する: 知的障害者のためのユニファイドスポーツのインクルージョン成果に関する簡潔なレビュー / Yi-Yan LI, I-Tsun CHIANG	1F 101R
	発表 IV-2 テーマ: 健康問題 (身体的および精神的健康を含む) / 進行: Dr. Ker-Chiah WEI ◇ (O64)_格差を埋める: バングラデシュにおける知的障害者の医療アクセス向上 / Shaila SHARMIN SHAHNEWAZ, Mahmudul HASAN ◇ (O66)_目に見えない、無給、止められない: 低中所得国における知的障害者の家族介護者の重要な役割 / Anil Kumar PATIL ◇ (O70)_カンボジアにおけるメンタルヘルスと知的障害: 課題、障壁、そしてインクルージョンへの道筋 / Somaly KUM	2F 202R
	発表 IV-3 テーマ: 雇用と職業リハビリテーション/ 進行: Prof. Hsintai LIN ◇ (O37)_知的障害者のための包括的雇用・リハビリテーション評価計画 / Mahmudul HASAN ◇ (O61)_中華民国における 2005 年から 2024 年までの公務員としての知的障害者の分析 / Kuo-Chen HUANG, Yuanher Robin HWANG, Kao-Ting HUANG, Li-Chin HUANG ◇ (O13)_知的障害のある学生における職場インターンシップによる職場清掃と清掃パフォーマンスの関係への調整効果 / Sheng-Yang TSO, Ai-Rung TSAI, Tong-Yu CHEN, Hao-Ling CHEN, Tien-Ni WANG	2F 203R
	発表 IV-4 テーマ: セルフ・アドボカシーと権利擁護/ 進行: Ms. Nandhini WIJAYARATNAM ◇ (O59)_セルフ・アドボカシーの旅 / Chen-Yu LIEN ◇ (O69)_知的障害児の言語発達、感情制御、社会性発達を促進する早期介入におけるダンス・ムーブメント・セラピーの可能性: 展望レビュー / Chin-Lien Natascha HSU ◇ (O14)_日本での生活 / Chiaki MORI, Kaede SHIMADA, Tatsuya OZAKI	2F 204R

10月29日(水)		
09:00-10:00	基調講演 II テーマ:「AI:知的障害者の理解とエンパワーメントに向けた新たな道筋の開拓」 ピーター・ゼンテル博士/進行: Prof. Jon-Chao HONG	Convention Hall
10:00-10:30	Tea Break	Convention Hall
	パネル III: 国際パネル/進行: Prof. Tai-Hwa Emily LU ☆ 知的障害者の包摂促進および社会参加促進のための政策/ APSN、(シンガポール) ☆ 知的障害者の包摂促進および社会参加促進における課題/ Dr. T.D.T.L. DHANAPALA / Mr. Nihal NANAYAKKARA (スリランカ) ☆ ネパールにおける知的障害者の社会参加促進のための政策/ National Association on Intellectual Disabilities (NAID・ネパール)	Convention Hall
12:00-13:30	Lunch	Convention Hall
13:30-15:00	シンポジウムIV Positive Self-Regulation (PSR):神経多様性のある学習者をエンパワーするための強みに基づくアプローチ/ Ana Mariolla QUIJANO	Convention Hall
	発表 V-1 テーマ: Education (介入、教材、合理的配慮) /進行: Prof. Su-Jan LIN ☆ (O51) 特別支援学校における学校間専門学習コミュニティにおける中華バスタ教育モデルのアクションリサーチ/ Kuo-Chen HUANG、Yuanher Robin HWANG、Qjule XIE、Kuei-Hsiang CHEN、Kao-Ting HUANG、Li-Chin HUANG ☆ (O45) インクルーシブ学級における軽度知的障害のある生徒の社会科参加を促進するための個別指導:事例研究/ Ya-Jhu CHIANG ☆ (O68) コミュニケーションニーズの評価:身体障害のある生徒に対するAAC アセスメント実践の体系的レビュー/ Allan Brandt CHILEYA、Hui-Ting WANG	1F 101R
	発表 V-2 テーマ: 早期介入/進行: Prof. Hua-Fang LIAO ☆ (O44)_早期介入児の就学前教育への移行を支援する「強み視点型幼児期移行支援モデル」に関する研究/ Su-Mei CHANG、Yu-Chen CHEN、Hsiu-Ching LEE ☆ (O60)_Dr. Dogs が早期介入専門チームに加わり、大きな貢献を果たす/ Mei-Ling HUANG、Ling-Ting CHEN、Denise Mei-Chi LAI ☆ (O63)_介護者のエンパワーメント: AI を活用した神経発達障害児の情緒・社会的な課題の早期スクリーニング/ Mashuk Jannat MAHIMA	2F 202R
	発表 V-3 テーマ: QOL/進行: Dr. Yen-Nan CHIU ☆ (O56)_生存を超えて:アジアの超高齢社会における高齢障害家族のレジリエンス向上のための余暇と身体活動の再配置/ Yi-Teng HSU、I-Tsun CHIANG ☆ (O57)_祝福を超えて:白沙屯媽祖巡礼における知的障害者の宗教参加と社会参加に関する介護者の視点 / Yi-Teng HSU、I-Tsun CHIANG ☆ (O65)_中等度から重度の知的障害児の親における関連スティグマと抑うつ症状の関連性をマインドフルネスは緩和するか? / Kevin Kien Hoa CHUNG	2F 203R

13:30-15:00	発表 V-4 テーマ: セルフ・アドボカシーと権利擁護/進行: Prof. Pei-Fang WU ◇ (O4)_抽象化を超えて: 人権とセルフアドボカシーの実践ガイド/Ya-Ning WENG ◇ (O50)_デイサービス利用者による地域資源活用の実践 — マーズワークショップにおける地元飲食店からのランチデリバリー/テイクアウトの事例研究 / Hung-Jen CHANG, Shu-Fen CHENG, Yi-Cheng HUANG, Jia-Rong LI ◇ (O31)_特別支援学校における模範生徒選抜に関するアクションリサーチ/ Kuo-Chen HUANG, Yuanher Robin HWANG, Qjule XIE, Kuei-Hsiang CHEN, Kao-Ting HUANG, Li-Chin HUANG	2F 204R
15:00-15:30	Tea Break& Interactive Posters B	Convention Hall
15:30-17:00	シンポジウム V テーマ: The Kitchen Classroom: 子どもの発達を促す料理 Kurange ANTON	Convention Hall
	発表 VI-1 テーマ: 法律と行政/進行: Mr. Jowaherul Islam MAMUN ◇ (O5)_知的障害者のコミュニティ生活における解決策として社会住宅はあり得るか? / I-Hsin SUN ◇ (O6)_知的障害者の親団体による権利擁護活動の発展と成果/ Shin-Chun LIN ◇ (O19)_フィリピンにおけるインクルーシブ教育の実施/ Alphonsus Castro DE ALBAN	1F 101R
	発表 VI-2 テーマ: QOL/進行: Prof. Cheng-Liang CHEN ◇ (O32)_二重の特別な教育ニーズ - 才能のある生徒と障害のある生徒のための指導とカウンセリング/ Tsang-Kai CHANG ◇ (O48)_脆弱性の賜物: 紛争環境における変革と結束につながる関係性を通じた橋の建設/ Roy Ramez MOUSSALLI, Marie Vincente PUISEUX, Patrick FONTAINE, Odile SKJELLAUG	2F 202R
	発表 VI-3 テーマ: セルフ・アドボカシーと権利擁護/進行: Prof. Bey-Lih CHANG ◇ (O24) 私にとってドラマとは? / Kei Choeong Tom SIN ◇ (O25) レンズを通して見るスティーブンの人生/ Tak Fu Stephen MAN ◇ (O27) 自立生活と個人の財務管理/ Xiu-Zhen ZHANG	2F 203R
	発表 VI-4 テーマ: 転職とキャリアカウンセリング/進行: Prof. Basudev KAFLE ◇ (O10)_コミュニティベースの代替策 — セカンドホームの実現 — ビジネスと生活の両方で未来を共有する/ Chia-Yi TENG, Cheng-Ta CHOU, Zhong-Guang SUN ◇ (O47)_台湾における知的障害および発達障害のある成人の移行リソースに関する家族介護者の知識と高齢化計画への影響/ Te-Wei WANG, Chien-Chun LIN, Ting-Fang WU ◇ (O67)_高等教育移行プログラムにおけるベストバディ・ピアサポート戦略を通じた知的障害のある若者の支援/ Sih-Sian LIN, Shin-Tzu HU, Yi-Ting LIN, Chia-Yi CHU	2F 204R

10月30日(木)

施設見学ツアー 9:00～

Route 1 Luodong Culture & Forest (羅東文化と森林)

National Lotung Industrial Vocational High School (国立羅東高級工業職業学校)
<https://www.ltivs.ilc.edu.tw/p/412-1000-132.php?Lang=zh-tw>



Luodong Forestry Culture Park (羅東林業文化公園)
https://recreation.forest.gov.tw/Forestry/CP?typ_id=0100021



Jimmy Park (ジミー・リャオ・パーク)
<https://okgo.tw/butyview.html?id=2897>



Route 2 Taipei South – Zoo & Special Ed (台北南部 – 動物園と特別支援教育)

Xingyan Social Welfare Complex (興岩社會福利綜合大樓：興岩社会福祉複合ビル)
<https://www-ws.gov.taipei/001/Upload/358/refile/13197/9077788/f7d2d65b-296d-424b-86a2-93ec1125aeb4.pdf>



Wenshan School of Special Education (台北市立文山特殊教育学校)
<https://www.wsses.tp.edu.tw/nss/p/index>



Taipei Zoo (台北動物園)
<https://www.zoo.gov.taipei/>



Route 3 Shilin Learning & Care (士林学習とケア)

Taipei Special Education School (台北市立臺北特殊教育学校)
<https://www.tpmr.tp.edu.tw/nss/p/index>



Daoxiang Development & Day Care Centers (マリア社会福祉基金会・ラーニング&ケアセンター)
<https://www.maria.org.tw/index.php?custompage=725e0181da1705387822.html>



Shilin Official Residence (蒋介石士林官邸)
<https://www.mbcckslr.taipei/home/en-us>



Route 4 Inclusive Taipei & 101 (インクルーシブ台北と 101 ショッピングモール)

Guangci Bo'ai Park & Assistive Device Center (台北市を代表する社会福祉公園)
<https://www.travel.taipei/zh-tw/pictorial/article/41503>



First Children's & Yong Ai Development Centers (第一社会福祉基金知的障害者専門訓練センター)
<https://www.diyi.org.tw/>



Taipei 101 (ショッピングモール)
<https://www.taipei-101.com.tw/en>



Route 5 Supported Work & Retail Skills (支援付き雇用 & 小売スキル)

Tienscheng Wocai Minglun Workshop (中華民國ダウン症財団・事業所)
https://www.rocdwn-syndrome.org.tw/branch_detail/18



Abrazo Sheltered Store (愛不囉嗦庇護工場)
<https://www.taipeishelteredworkshops.com/store/prd/398>



Shilin High School of Commerce – Retail Services Dept. (台北市立士林商業職業高校)
<https://www.slhs.tp.edu.tw/#gsc.tab=0>



Route 6 New Taipei Sheltered Work & Heritage (新北シェルター福祉的就労と文化遺産)

Yu Cheng Foundation – Ciyu & Cihui Workshops (社会福祉法人育成財団・事業所)
<https://www.ycswf.org.tw/>



San-Chung Vocational High School – Service Cluster (新北市立三重職業技術学校)
<https://www.scvs.ntpc.edu.tw/>



Fort San Domingo (淡水紅毛城)
<https://www.taiwan.net.tw/m1.aspx?sNo=0001016&id=2129>



Route 7 Keelung Education & Coastline (基隆教育と海岸線)

National Keelung Special School (国立基隆特別支援学校、国立基隆特殊学校)
<https://klses.kl.edu.tw/home>



Qidu Elementary School (基隆市立七度小学校)
<https://cdps.kl.edu.tw/>



Keelung Tower & Zhengbin Fishing Port (観光)
<https://tour.klcc.gov.tw/zh-hant/attractions/6079134/>



Route 8 New Taipei North – School & Temple (新北北部 – 学校と寺院)

New Taipei Special School (新北市特別支援学校)
<https://www.lkm.ntpc.edu.tw/>



Hsing Wu University – Resource Room (興武科技大学-学生支援センター?)
<https://b002.hwu.edu.tw/>



Zhulinshan Guanyin Temple / Hwa Ya Tech Park (竹林山観音寺)
<https://www.zlskyt.com.tw/>



Route 9 Heritage & Learning in Central Taipei (台北中心部の文化遺産と学習)

Zhongshan Elementary School (台北市立中山小学校)
<https://www.csps.tp.edu.tw/nss/p/index>



Jieshou Junior High School (台北市立介寿国民中学校)
<https://www.csjh.tp.edu.tw/nss/p/index>



Bopiliao Historic Block
<https://www.bopiliao.taipei/>



Route 10 Taipei 101 & Vocational Training (101 ショッピングモールと職業訓練)

Daan Vocational High School – F&B Services Dept. (台北市立大安職業中等学校)
<https://www.taivs.tp.edu.tw/>



Xinyi Elementary School (台北市信義区信義小学校)
<https://www.syes.tp.edu.tw/nss/p/index>



Taipei 101 (ショッピングモール)
<https://www.taipei-101.com.tw/en/>



Route 11 Old Streets & Young Minds (古い街並みと若者の心)

University Affiliated Experimental Elementary School (台北大学附属実験小学校)
<https://www.esut.tp.edu.tw/nss/p/index>



Yonghe Junior High School (新北市立永和国民中学校)
<https://www.jhjs.ntpc.edu.tw/>



Dihua Street Commercial District (迪化街)
<https://www.taiwan.net.tw/m1.aspx?sNo=0001016&id=R108>



Route 12 Banqiao Education & Garden (板橋教育と庭園)

Ai Zhi Development Center (第一社会福祉基金・知的障害者専門訓練センター)
<https://www.diyi.org.tw/>



Guang Fu High School (新北市立光復中等学校)
<https://www.gfhs.ntpc.edu.tw/>



Lin Family Garden (林本源園邸)
<https://www.linfamily.ntpc.gov.tw/>



フレンドシップナイト 18:30~20:00

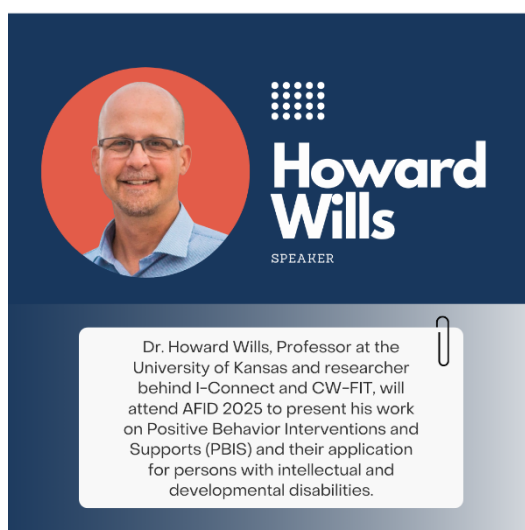
10月31日（日）

ワークショップⅠ：すべての人にスポーツを、喜びとともに体を動かしましょう！

NTNU Together We Move x APE TEAM が主催し、I-Tsun Chiang 教授が指導するこのワークショップは、インクルーシブスポーツと障がい者の権利を推進します。参加者は、コーンホール、ダーツ、ゴールボール、バドミントン、車椅子バスケットボールなど、あらゆる能力を持つ人々にとって動き、チームワーク、そして楽しさを育む、アクセシブルなアクティビティを楽しみます。このセッションでは、誰もが遊びの喜びを体験し、参加への障壁を打ち破ることを促します。

リーダー：I-Tsun Chiang 教授（特集記事：<https://doiin.org/adaptive-sports-pioneer>）

ワークショップⅡ：知的障害のある人の成果を向上させるためのポジティブ行動支援



ハワード・ウィルズ博士は、カンザス大学（KU）の教授であり、KU のジュニパーガーデンズ・チルドレンズ・プロジェクトの上級科学者です。ポジティブ行動支援と介入の開発と検証において 25 年以上の経験を有しています。彼の研究は広く出版されており、米国教育省からエビデンスの質において最高の評価を受けています。ウィルス博士は、米国全土でスタッフや教師をトレーニングしており、台湾に何度か出張して、全国で多くの参加者を集めたワークショッ

このワークショップでは、ポジティブ行動支援と、それが知的障害のある方々をどのように支援できるかに焦点を当てます。ワークショップでは、実践的な戦略を例とともに紹介し、参加者がそれらを実践する機会を提供します。また、ポジティブ行動支援と、公平性、参加、そして幸福感への取り組みがどのように相互に補完し合うかについても解説します。参加者は、ポジティブ行動支援の中核となる要素や実践について学びます。さらに、セルフマネジメントや参加促進のための方法など、これらの中核となる実践と連携した具体的な戦略や介入についても学びます。